

令和6年度 第1回いじめ対策総点検について

令和6年度 第1回いじめ対策総点検 学校訪問が下記の通り実施されました。

1 日 時 令和6年7月26日（金）14：00～16：00

2 出席者 （県教育委員会）生徒指導課 指導主事
（学校）校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事、
各学年主任等、PTA会長

3 内 容

（1）いじめ総点検チェックシートの確認

- 学校の組織力の強化について
- 教職員の意識改革と指導力・対応力の向上について
- 相談しやすい体制について
- 保護者との連携について
- 未然防止について

（2）グループワーク（シミュレーション）

- いじめと疑われる事案に対して、場面ごとの組織的対応の流れを確認

4 指導事項

○昨今のいじめ事案は被害、加害双方向の関係件数が増えている。今後も増加の傾向があり、これまで以上に未然防止〈プロアクティブ〉に力を入れることで、生徒たちが風土として、いじめを起こしにくい環境づくりを推進する。

○教職員間の風通しの良い関係性、気兼ねなく相談できる体制を整え、「チーム学校」として対応できる環境づくりをさらに推進する。

○校内研修の内容は全教職員が知っていることが目標であり、共有の仕方を工夫する。研修内容は情報モラルを含め県警も活用し、より一層実効性あるものにできるとよい。

○アンケートについては、SCT（文章完成法）による実施も効果が期待できるため、機会があれば検討する。また、面談実施日を月歴に明記するなど、相談窓口のチャンネルを増やし、訴えを見つげられる環境を整える。

今回のいじめ対策総点検における指導を生かし、今後もしじめを許さない学校づくりに向けて情報共有に努め、家庭と連携しながら組織的に対応してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。